

おもしろシミュレーションソフト『3の倍数のトランプカード』実験例

以下の実験は、ジョーカーを除いた52枚のトランプカードから、1枚引いては戻すことを1000回繰り返し、3の倍数のカードを引いた回数をカウントしたもので、この実験を20回実施した結果をまとめたものである。

実験	引いた 全カード枚数	引いた 3の倍数の カードの枚数	引いた 3の倍数の カードの割合
1回目	1000	300	0.300000
2回目	1000	313	0.313000
3回目	1000	309	0.309000
4回目	1000	297	0.297000
5回目	1000	311	0.311000
6回目	1000	308	0.308000
7回目	1000	303	0.303000
8回目	1000	296	0.296000
9回目	1000	304	0.304000
10回目	1000	309	0.309000
11回目	1000	316	0.316000
12回目	1000	321	0.321000
13回目	1000	297	0.297000
14回目	1000	306	0.306000
15回目	1000	317	0.317000
16回目	1000	306	0.306000
17回目	1000	305	0.305000
18回目	1000	296	0.296000
19回目	1000	311	0.311000
20回目	1000	300	0.300000
合計	20000	6125	0.30625
理論上の割合	52	16	0.30769